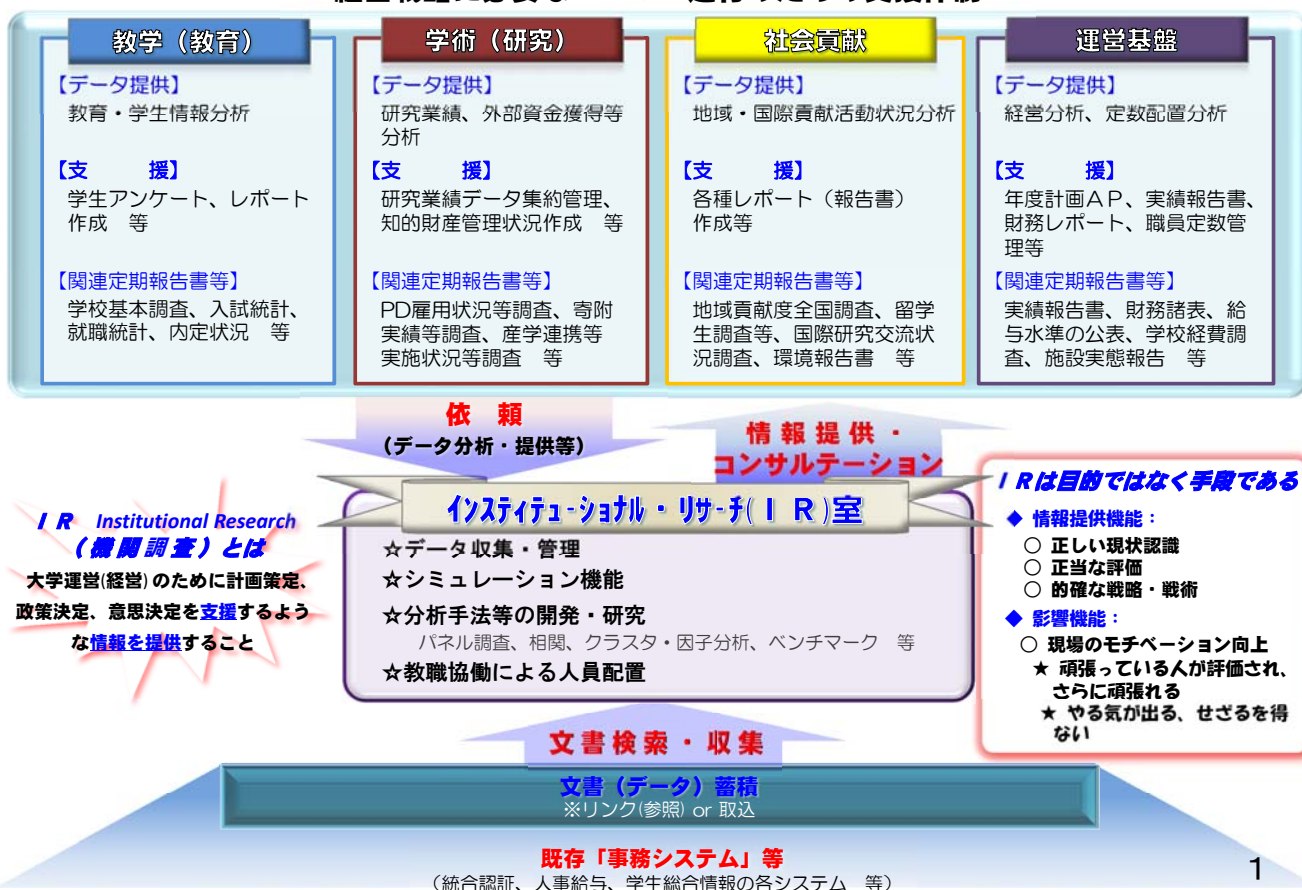


施設マネジメントの取り組み (佐賀大学版 I R との連携)

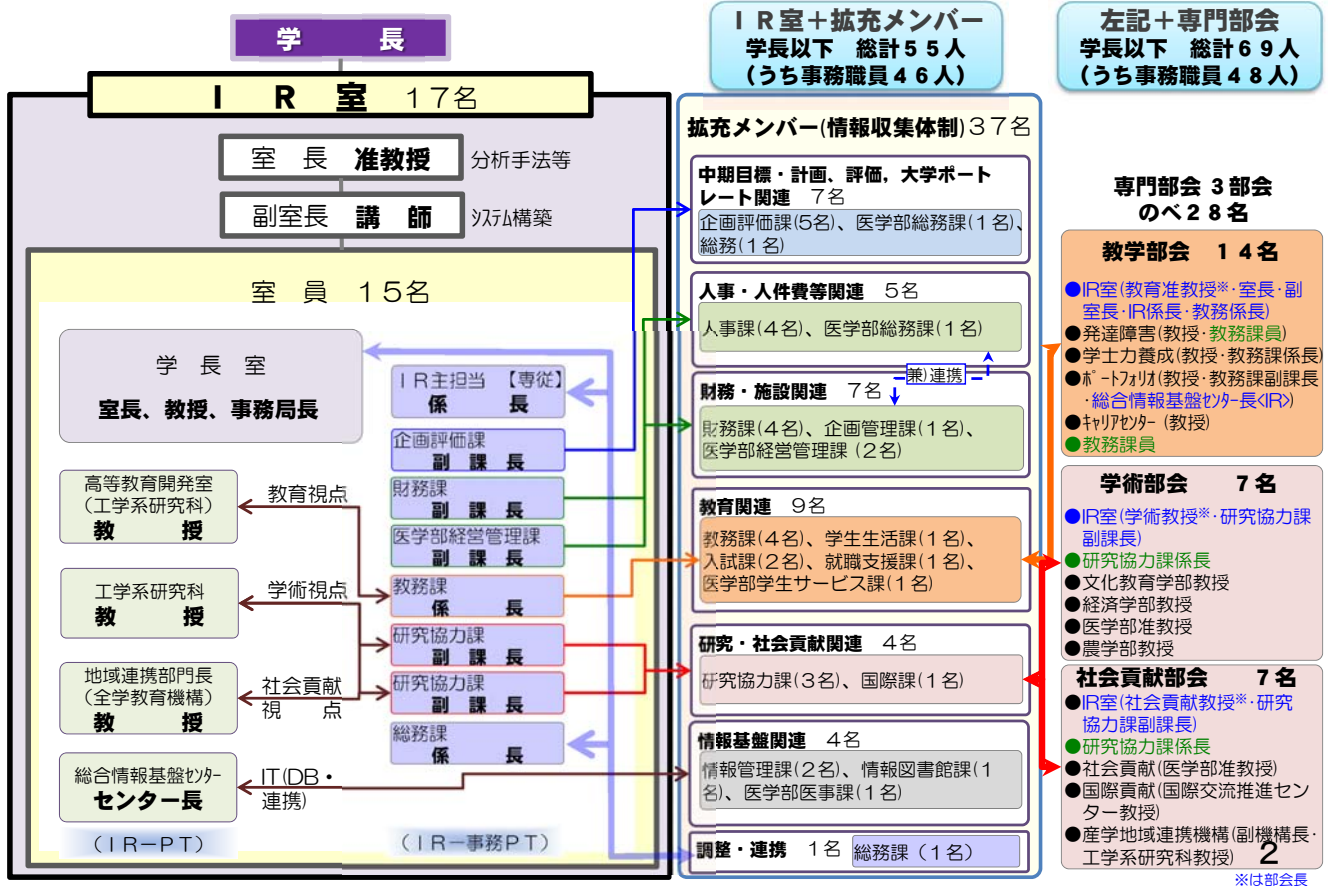
平成25年12月5日

国立大学法人 佐賀大学

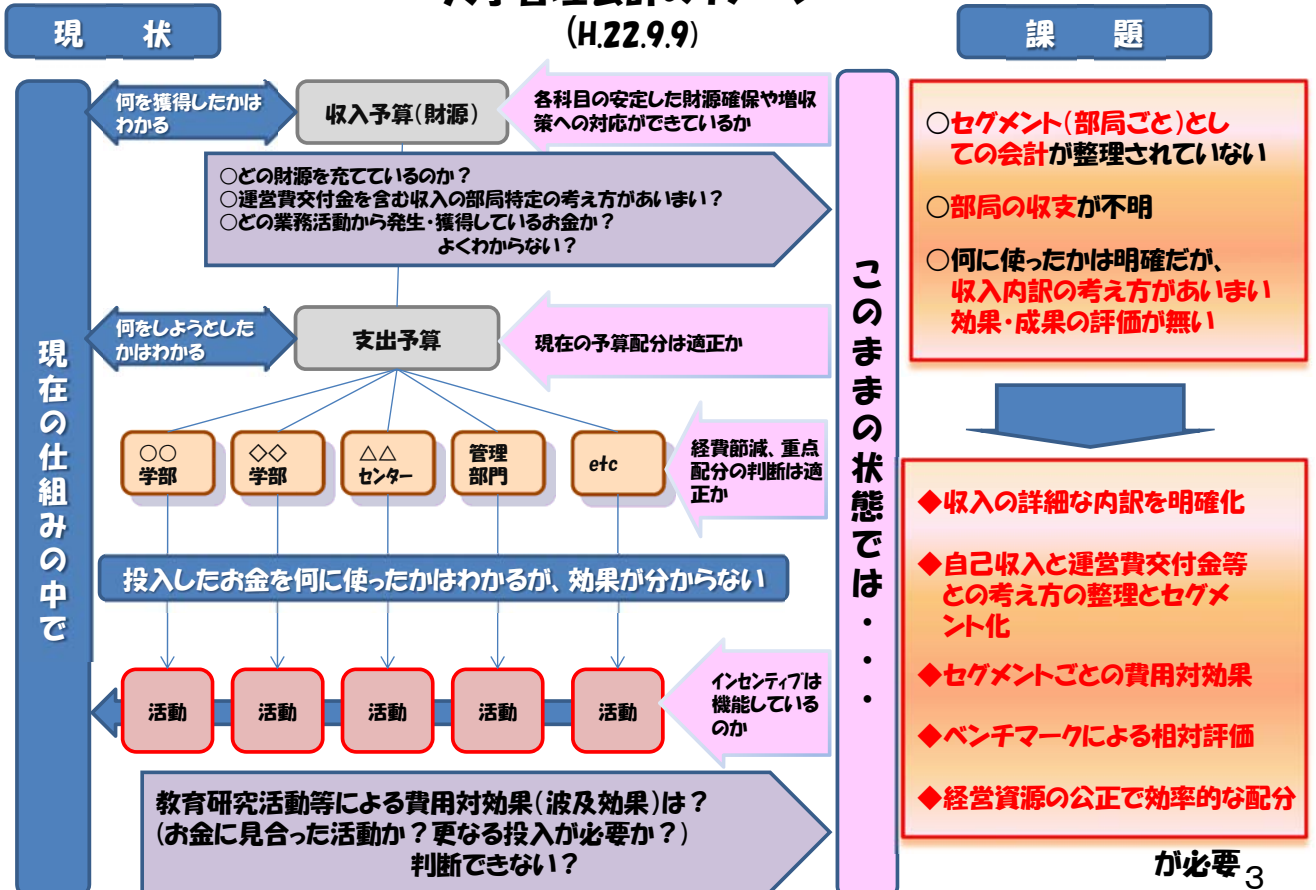
佐賀大学版 I R 完成イメージ (概要) ～経営戦略に必要な P D C A 遂行のための支援体制～



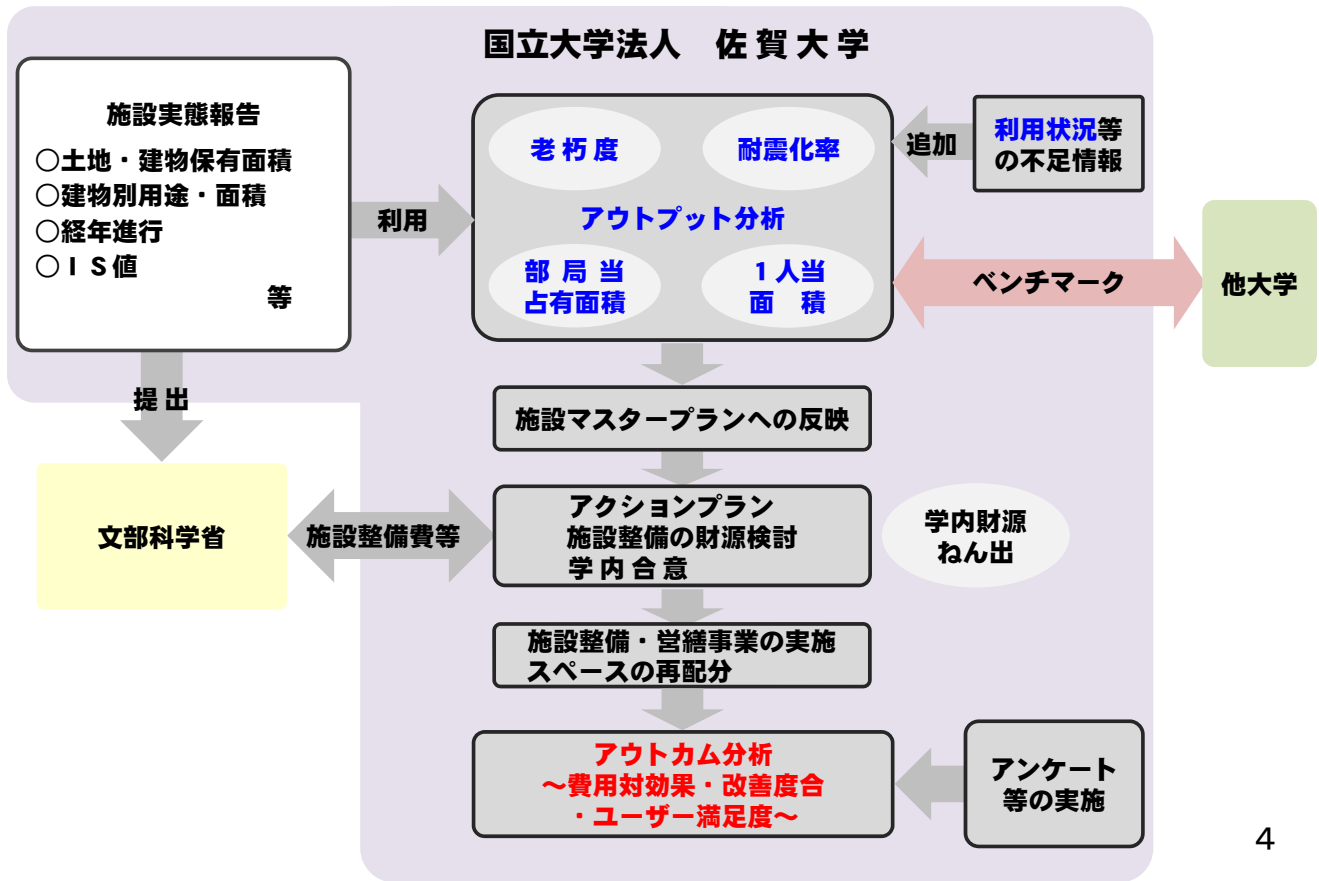
IR室の体制（拡充メンバー（情報収集体制））と専門部会



大学管理会計のイメージ (H.22.9.9)



施設関連 IR イメージ



IR(施設マネジメント)イメージ



施設マネジメントは、環境施設部内で完結させるのではなく、常に大学経営改善と改革のツール
施設マネジメントのアウトカムは、「教育」「研究」「社会貢献」の最大化

佐賀大学環境施設部 施設マネジメントの考え方 (H15.8知の拠点-大学の戦略的施設マネジメント要約・引用)

現状の把握

施設の内装
・建築設備等の老朽・劣化状態
・耐震性能等既存施設の基本性能
・教育機能・研究機能・生活機能
・車・自転車等利用状況
・道路等の交通状況
・広場利用状況
・日常及び災害時の安全に係る施設面の現状
・樹木の分布状況
・果菜等の安全衛生に係る現状
・消費エネルギー量、化学物質等の廃棄物量
・環境物品等の調達状況

要修箇所の改善・解消のための課題
・(施設利用者の要望を踏まえつつ)機能・柔軟・快適性等の質の向上
・(特に)取り組むべき課題(特に教育機能)
・生活機能面からの課題
・屋外環境を含めた総合的なキャンパス環境の形成に係る課題

教育・学習施設として機能確保
・施設に与えるための環境整備(経路確保等)
・多様な活動支援のための機能(生活機能の向上)
・学生・教職員等施設利用者の活動支援
・図書室、専門学生、卒業生等広範囲な年齢層に導入
・ユニバーサルデザインを計画的、段階的に導入
・外国人研究者との交流の場
・緑地、広場、駐車場、自転車等屋外環境
・安全の確保
・実験室の運用方針、化学物質の管理体制
・外観下、車品取付部施設取付部取付部
・災害、停電、断水等事前対策、事後対応
・防犯対策(危険物等監視、情報漏洩、防犯利用)

研究施設としての機能確保
・利用者の利便性、実験材料の搬出入、情報連携、エネルギー供給等の諸点
・変化を踏まえた柔軟性、拡張性
・情報連携の充実等施設の高機能化
・実験室の配置、環境負荷低減目標設定
(ISO14001、再生資源活用、エネルギー削減)

課題の抽出

教育・管理運営方針等を踏まえ
・教育研究活動状況
・講義室等教育・学習施設使用状況
・研究施設使用状況
・施設過不足状況、利用効率等

全学的な利用
・多目的な利用推進
・利用効率を踏まえたスペースの配分方法
・活動状況から必要スペース、安全性等維持スペース
・学習、コミュニケーション
・課外活動スペース
・長時間滞在時必要スペース

教育・学習のためのスペース
・利用人数、利用形態に柔軟に対応、稼働率向上
・講義室等広範囲な時間活用、夜間活用等施設の多様な運用方法
研究のためのスペース
・共用スペースの確保及び他のスペースとの構成比率検討
・研究スペースの共同利用、兼約化
生活の場のためのスペース
・学生、教職員生活支援スペース確保(食堂、クラブハウス、交流、課外活動)

目標設定の考え方

生活機能の向上
・学生、教職員等施設利用者の活動支援
・図書室、専門学生、卒業生等広範囲な年齢層に導入
・ユニバーサルデザインを計画的、段階的に導入
・外国人研究者との交流の場
・緑地、広場、駐車場、自転車等屋外環境
・安全の確保
・実験室の運用方針、化学物質の管理体制
・外観下、車品取付部施設取付部取付部
・災害、停電、断水等事前対策、事後対応
・防犯対策(危険物等監視、情報漏洩、防犯利用)

★トップマネジメントとして要
・的確な補充順位、自顧に対する時間軸、実施範囲の明示によるマネジメント方向性の設定
→実効性ある施設管理計画(施設運用計画+施設修繕計画)作成
①施設運用計画
施設、配分、経費等に関する計画
②施設修繕計画
中長期にわたる修繕修繕計画
○施設体制等の確立
・トップマネジメントによる実施体制の構築
・施設利用者の管理に適切に対応できるシステムづくり(管理担当者、施設管理者、施設整備担当者)
・有資格者の配置、安全衛生管理体制構築

★考え方-教育研究機能、施設の長寿命化に配慮、優先順位を付し維持管理実施
①施設の機能の維持・向上
・研究室の高機能化(情報化対応二重床設置等)
・改修を前提とした構法等の検討
・ユニバーサルデザイン(障害者用EV・WC、段差解消、留守生用サイン、WC数・配座席数)
②安全の確保
・耐震性の確保、施設内外取捨所解消、実験機器等耐震措置、非常用電源確保
・化学物質の確保、特殊ボンベ確認、安全教育
③環境への配慮
・エネルギー使用の合理化、環境物品等の調達推進

実施方策 (アウトプット)

○施設利用者の確保
・整理運動SS活動
・利用者の理解・協力
○施設に依る情報管理
・工地建物に関する基礎情報
・改修・修繕履歴、用途毎の面積と稼働状況
・実験機器、備品等・施設に係るコストの一元管理
・教育・学習・課外活動スペースの情報提供及び予約システム
○施設利用者の確保
・整理運動SS活動
・利用者の理解・協力

★考え方-教職員、学生のスペース占有意識の排除
限りある資源配分調整と意思決定をトップマネジメントとして要
①施設の確保
・共同利用、同種機能の集約化
・快適性・利便性向上のための施設設計
・研究内容変化に対応するスペースの確保
②施設の運用
・適切な設備スペース検討
・不用機器の整理
・フリーアドレス制の検討
③学外施設の利用
・時間限定、期間限定、学外向け施設、福利施設等における学外施設活用の検討

★考え方-一般小収入費用で最大効果
必要経費の適切な確保、外部委託業務及び適切な委託料検討
①運営費交付金の学内配分
・施設管理経費の包括的確保、一元的管理
・プリメンテナンシスの確実な実施
②多様な財源の確保
・競争的資金の活用
・利用者の負担による駐車場の整備、維持管理
③適切な施設設備等の設定
・取り壊しを含めた検討
・管理運営に必要経費の確保
④多様なコスト削減の方策
・施設の建設・維持管理コストの分析
・業務の外部委託検討、省エネ対策を踏まえた契約
・独立採算型PFI導入等民間資金導入の検討、インバー人材センター、周辺地域の人の協力

アウトカム

教育(教育)
・就職率
・GPA成績
・退学率
・留年率
・学生発表論文数
・企業からの求人数
・授業満足度
・学際性

学術(研究)
・研究業績(著書、原著論文、国際会議発表数等)
・論文引用数
・特許保有・利用状況
・学会役員への就任状況

社会貢献
・公開講座受講者の満足度
・セミナー開催時の修了率
・産学官連携施設利用者の利用回数
・技術移転・起業化の状況
・留学生の学位取得率、就職率
・海外からの講演・シンポジウム

運営基盤
・ユーザー満足度
・業務改善(効率化)
・経営資源配分最適化

具体策

佐賀大学 大学改革実行プラン

クオリティマネジメント

スペースマネジメント

コストマネジメント